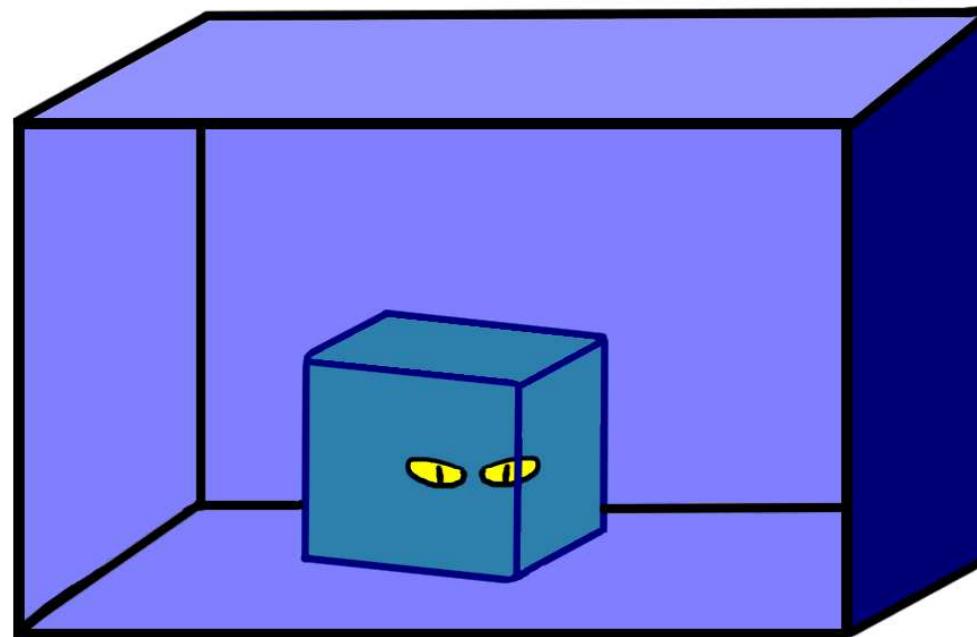


二重(ふたえ)に隠れて



東郷 潤

ねえ、知ってる？　たくさんの中の言葉が、善か悪、どちらかのニュアンスを持ってるんだよ。　・・・た
とえば、次の2つの言葉のニュアンス。　善？　それとも悪？

ど～っちだ？



独裁者
平和



もちろん、こうだよね！ こんなことは常識。誰でも、み~んな、知ってるよ！

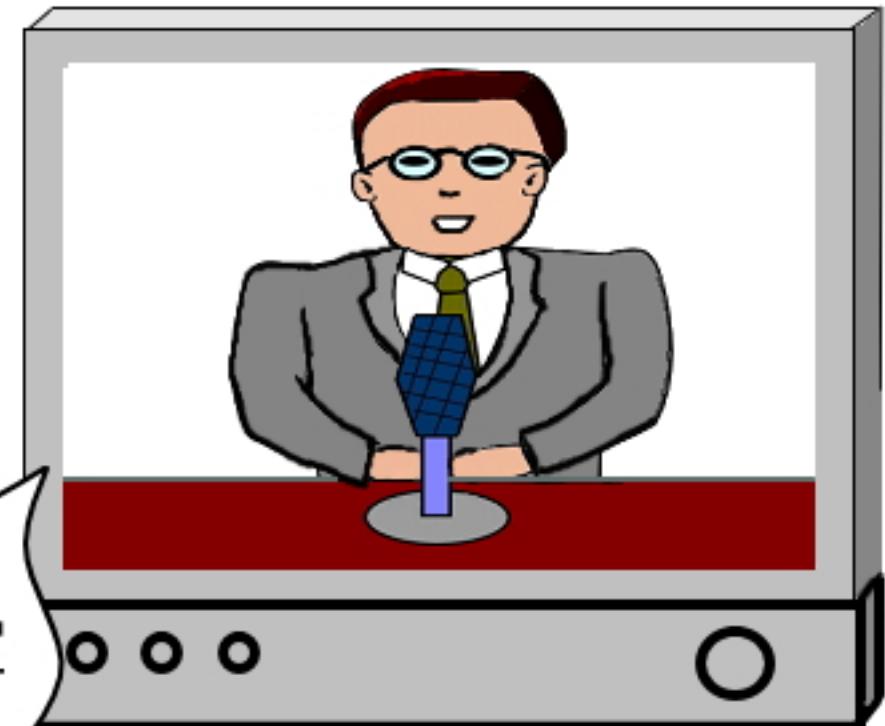


他にも善悪が決まっている言葉って、いっぱいあるよ。^{*} どんなものがあるか、みんなも考えてみてね！



* 注 これらの言葉の善悪について一切、主張するものではありません。

あれ？ テレビの人気がさっさと、同じ言葉を使っているよ。



独裁者の支持グループと平和維持軍の間に緊張が高まっています。

えーと、この言葉の善悪のニュアンスって、こうだったっけ。



独裁者の支持グループと平和維持軍
の間に緊張が高まっています。

惡



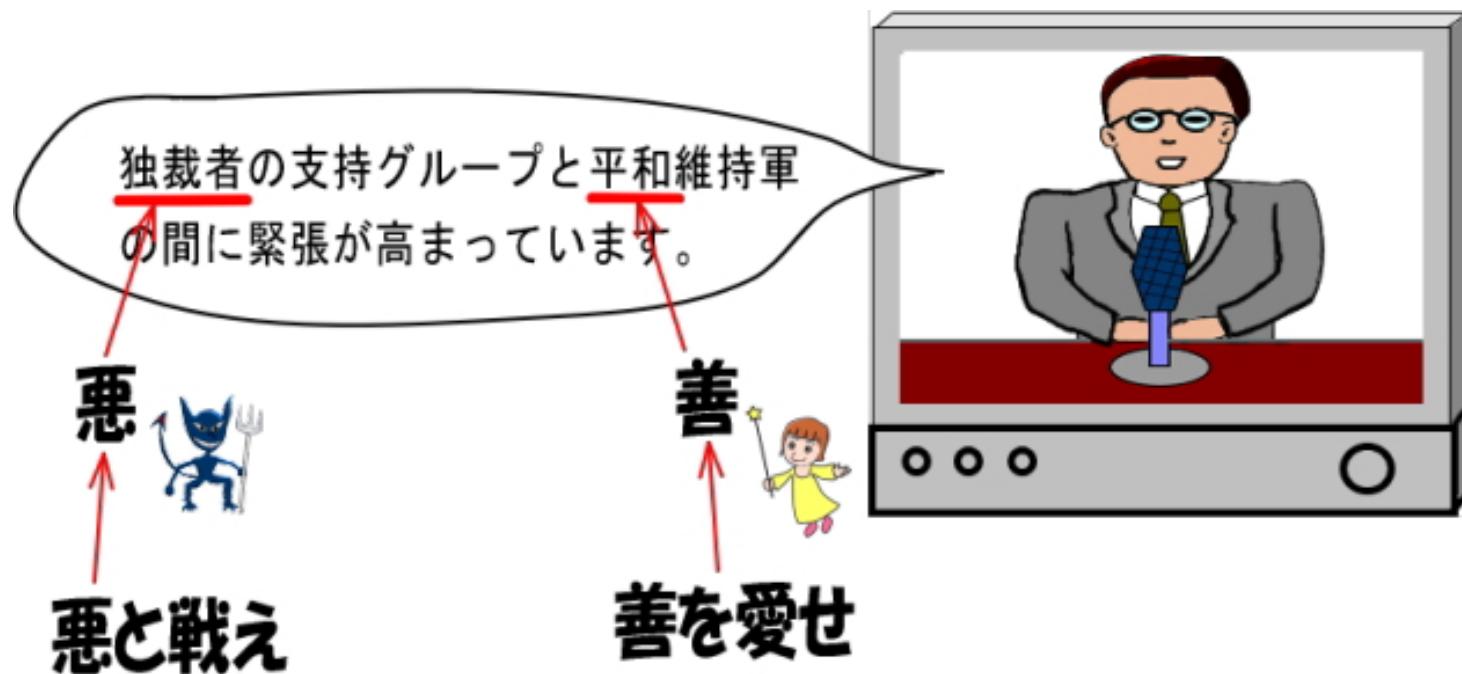
善



・・・そういえば僕たちは、みんな、こう教わってたよね。



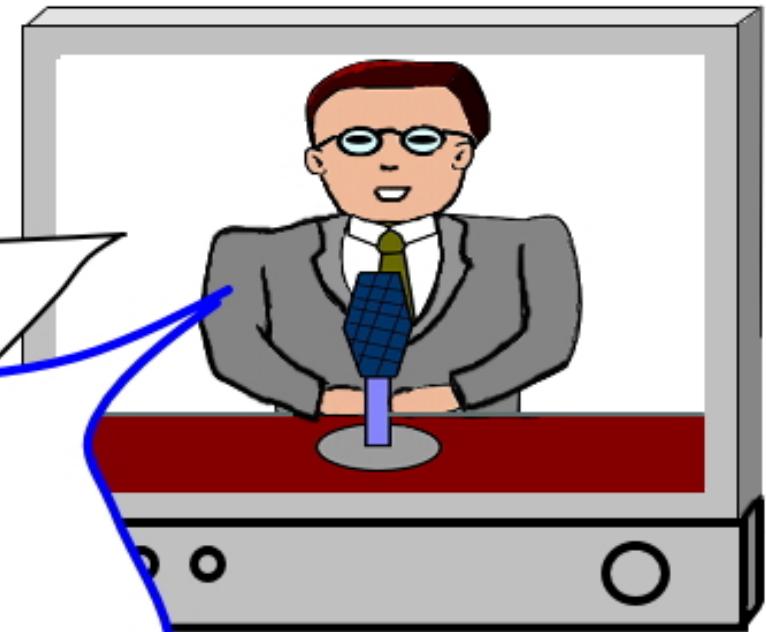
これを書き足すと、こうなるね。



つまり、こう。

独裁者の支持グループと平和維持軍
の間に緊張が高まっています。

平和維持軍（と私が呼んだ人々）
の側に立って、
独裁者の支持グループ（と私が呼んだ人々）
と戦おう！





この星では常に、人が人を攻撃しています。

あとがき　—絵本「二重に隠れて」

善悪という考え方／言葉は、本当に様々な錯覚を生み出します。そして、これらの錯覚は人類の長い歴史の中で、多くの悲劇をもたらして來たと考えることが出来ます。(詳細は、下記WEBの絵本集、拙著「善悪中毒」3部作をご参照ください)。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2013